

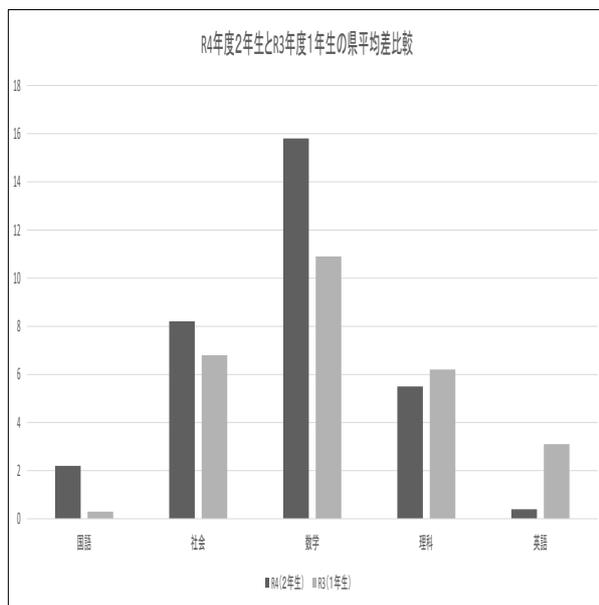
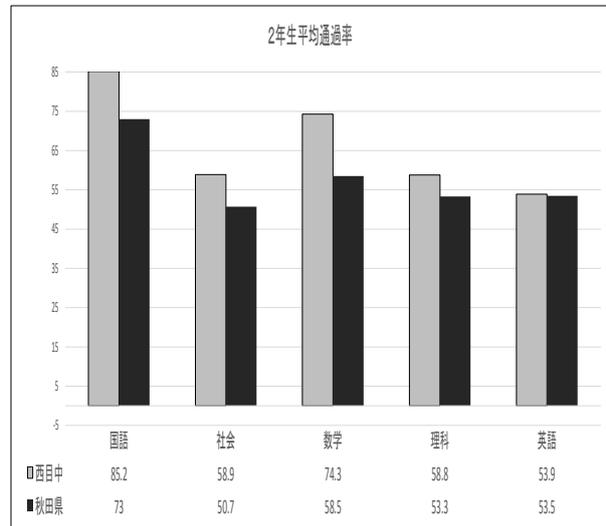
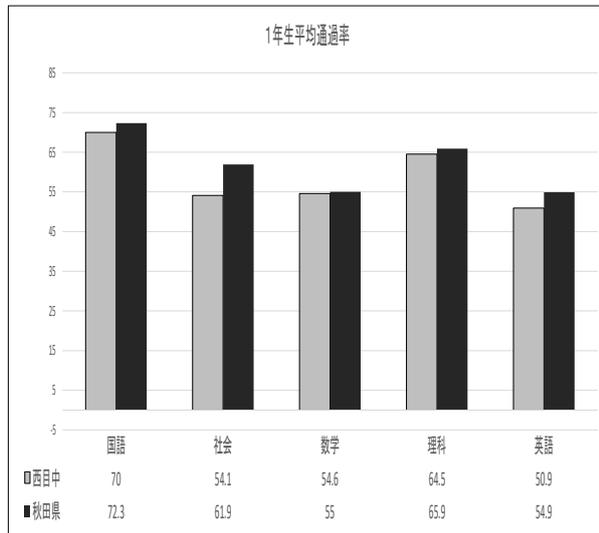


立志の丘

第44号
R5.2.27
西目中学校
文責：高野

秋田県学習状況調査結果について (1)

1月30日(水)に全県の1・2年生を対象に実施された「秋田県学習状況調査」の結果が通知されましたのでお知らせします。調査は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科と質問紙調査が行われました。この結果を受けて、本校のこれまでの成果と今後の課題を分析し、指導の改善・充実に向けた取組を進めています。教科ごとの授業での回復学習とともにSS(ショートスタディー15:40~15:55)の時間に、5教科の回復学習を行っています(3年生はこの時間に受験勉強を頑張っています)。当該学年での学習はすべて理解して次の学年に進級できるよう、分からないことはどんどん質問して、学ぶ力を高めていきましょう。個人票は後日配布予定です。



- ・ 2年生は全ての教科で県平均を上回った。また、2年生が1年生の時の県平均差と今年度の県平均差を比較してみると、国語・社会・数学は大きく伸びていることが分かる。
- ・ 1年生は全ての教科が県平均を下回ったが、4月に実施した「総合学力調査」結果と平均差を比較すると、国語が+1.7、社会は+3.1ポイント伸びているので、年度末の回復指導を充実させることで学力の定着を図る。
- ・ 学年、個人によって、調査結果に大きな差が生じないように、より一層個に応じた指導の充実を図る。基礎的な部分で定着が図られていない生徒に対しては特に丁寧な指導を行うとともに、習熟度学習や少人数学習、個別指導等を継続するなど、それぞれの学年で身に付けるべき学力の確実な定着を図る。

令和4年度秋田県学習状況調査 調査結果の活用による指導の改善・充実に向けた取組 (西目中学校)

教科等	これまでの取組の成果と今後の課題
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、「書くこと」への苦手意識を克服して、課題作文の問題は通過率78.7%の良好な結果であり、今後も日常的な活動として取り組んでいく。 ・話し合いや文章から理解したことに対して、自分の考えをまとめる設問で通過率が低いので、自分の考えにつなげる学習を取り入れる。 ・2年生は、「読むこと」においては、描写から内容を解釈したり、表現の効果について考えたりする学習に成果が出たものの、「書くこと」は、条件に応じた作文に課題が見られたので、今後も継続して指導を行う。
社 会	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は(6)8)16)17)が県平均を大きく下回り設定通過率にも達していない。指定語句を使って説明する問題の通過率の低さが顕著だった。語句の捉えが十分でなく、説明に苦慮していることが原因と考えられるので、重要語句の意味や記述を理解し、活用しながら表現する学習を強化していく。 ・2年生は、全体的に県平均を上回ったが、資料の読み取りや指定語句を活用した説明に課題が見られたので、1年生と同様に回復を図りたい。
数 学	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、「方程式の立式」「台形の面積」「文字式で表すこと」など、考え方を答える問題について課題がある。協働の視点で授業改善を継続し、活用の問題を扱っていく。また、個に応じた授業を一層構築していく。 ・2年生は、ほとんどの設問で良好な結果である一方で、言葉の意味を問う問題や、等式の変形、垂線の作図といった基本的な技能を問う問題はまだまだ改善の余地がある。様々な問題に挑戦したり、生徒自身が問題を作る活動を通して、より一層主体的に学ぶ態度の育成と定着を図る。
理 科	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、「てこを利用した道具」や「溶解度」「状態変化」の設問が県平均を下回っているため、回復学習を行うとともに、考察の場面では表やグラフを取り上げながら、協働的に分析・解釈する場を充実させて科学的な見方や考え方を身に付けさせたい。 ・2年生は、実験の手順を問う設問に課題が見られたので、実験を行う際には、手順の理由をしっかりと確認させていく必要がある。また、考察の際には、よりの確かな表現にこだわった授業を展開していく。
英 語	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、「聞くこと」についての通過率が低いので、まとまりのある英文を聞きながら、短時間で選択肢に目を通して読む習慣や本文のTF問題などについて、限られた時間で答える学習を授業の中で行っていく。書く問題では、不規則な動詞の変化に課題が見られたので、帯活動として単語テストなどを継続し、確実な定着に向けて強化を図りたい。 ・2年生は、「書くこと」については県平均を下回っているため、基本的な知識・技能の定着を図り、適切に発信する場を授業内外で設定していく。